

## 平成29年度 第1回ネットワーク懇談会 記録

日時 平成29年5月25日（木）14時から  
場所 輝き市民サポートセンター  
参加団体 12団体、11名  
①ガールスカウト東京都第191団、②ドイツ平和村をサポートする会、③ふくふく④NPO法人福生と音楽を楽しむ会、⑤男の台所、⑥福生アマチュアマジッククラブ、⑦ふっさ草笛サークル、⑧FHMの会、⑨西多摩百景写真展実行委員会、⑩俳句会金木犀、⑪コープみらいひろば福生、⑫ランプシェード

### 議題

#### (1) 情報交換

団体の活動状況及び活動予定について（資料1）

ア) 団体の今年度の活動状況・活動予定について、22団体が回答。

資料1をもとに出席団体が内容を報告。

#### イ) 御意見等

・社会福祉協議会へ業務を委託したことにより、手続き、対応などで、変更点があれば教えてほしい。

→4月から運営は社会福祉協議会に変わったが、手続きや利用については、基本的に今までと同じである。今後、何か変更点があれば、会議や広報誌「KAGAYAKI」でお伝えしていく。

・サポートセンターの現状について（特に利用状況や課題など）、定期的に情報を提供してもらいたい。

→①サポートセンターの利用状況について

センター全体の利用者数は、平成27年度は2884人、平成28年度は3599人であり、平成28年度は大きく増加した。これは、平成27年度はプチギャラリーの改修工事があり、秋に3か月間、センターを使用できなくなったことも影響している。

→②課題について

市民活動の更なる活性化を図るために、社会福祉協議会に運営を委託した。今後、色々と新たな課題が見えてくると思うが、解決に向けて取り組んでいきたい。

・懇談会の意義やシステムを有意義なものにしてもらいたい。

→懇談会は、市民団体間及び市と市民団体との交流や連携を図る場。

短い時間の中でも有意義となるよう、御質問等あれば、事前に出欠調査表のご意見欄に記載いただくよう御協力お願いします。（他部署へ関わる質問などは懇談会の場合では即答出来ないため）

- ・センターイベントの時に音を出す事業は行うことができるのか？  
→通常の利用では認めていないが、今回のセンターイベントについて、  
プチギャラリーを管理する生涯学習推進課とも調整を図り検討する。  
→試行として、音を出す事業も許可することとした。
- ・センターを会議だけではなく、登録団体の学習会の活動として、会員以外の方にも来ていただく事業は行えないのか？（プロジェクター等を使用する学習会など）  
→会議室利用届出書（事業用）を提出していただき、許可を受けることにより可能である。また、普段の団体の会議でもプロジェクターを使用している団体もあり、使用は可能である。

## （2）センターイベントについて

- ・（センターより）8月25日（金）～27日（日）の3日間、センターイベントを行う。  
イベントへの参加希望票を送った。（展示、発表、販売について参加の有無、希望区画、希望時間帯）これをもとにイベント打合せ会を行う。展示の区画や発表の希望時間帯などは、打合せ会の場で調整を行う。昨年度はプチギャラリーの2階と3階を使用した。今年度は、2階（展示）と4階（発表）を使用する。

## （3）その他

- ・次回ネットワーク懇談会：平成29年9月～10月頃を予定。